

事務事業名	後期高齢者人間ドック・脳ドック受診助成事業		担当	市民生活部 国保年金課 高齢者医療係	
政策名	2	「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	6	健康づくりの推進
成果指標	名称		単位	6 年度実績	
	利用率（受診者数 / 対象者数）		%	1.13	
事業概要	後期高齢者医療の被保険者を対象として、疾病の早期発見及び健康の保持増進を図り、さらに、介護予防及び医療費の削減につなげるため、人間ドック又は脳ドックを受診した場合の費用の一部を助成する。助成の条件は、後期高齢者医療の保険料を完納しており、他の健康診査等を受診していない人で、助成額は国民健康保険加入者と同様、健診に要する費用から消費税分を除いた額の2分の1に相当する額とし、上限を20,000円とする。				
6 年度 実績・成果・課題	対象者数は、11,311人に対し、受診者数は128人であり、受診率は1.13%であった。 令和5年度と比較すると受診者数は減少したが、健康ガイドブック等で市が人間ドックの他、集団・個別健診など比較的自己負担の少ない健康診査も広く周知しているため、自分の体調や経済的都合に合わせて利用するサービスを選択していることが減少の要因のひとつとして考えられる。 今後も検診受診者の維持・増進及び健康意識の普及・拡大のため、人間ドックも健康診断のひとつとして選択できる環境を整え、受診助成制度の周知を図っていく。 昨年度は134人の受診で、受診率1.23%と比較すると0.1%の減となる。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】				